

愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介します。
皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



6/19

めざすは パラリンピック!

広島県で行われた「第17回中国四国身体障害者水泳選手権大会」で、本町から出場した稲田智恵さん(城辺甲)が女子50mバタフライ S7 クラスで優勝、女子50m自由形 S7 クラスで準優勝と好成績を収めました。

もともと運動が大好きで陸上が得意だった稲田さんですが、20年前から病気で左半身麻痺を患っていました。3年前にご主人のメタボ対策と一緒に始めた水泳ですが、はじめは25メートルを歩くのがやっとだったそうです。しかし、持ち前の負けず嫌いの性格からみるみる上達。まだまだ伸び代があると自信を持ち、めざすはパラリンピックと2年前に初めて公式の大会に出場して好成績を収め、今年ランクアップして出場。今回の成績で、11月に福岡県で行われる日本選手権にも出場する予定です。

稲田さんは「やればできる。やってやれないことはない。もっとみんなに、いろんなことにチャレンジして欲しい」と明るく語っていただきました。

編集後記

ナデシコは、日本に広く分布し「秋の七草」の一つとしても知られている植物です。特にそのうちの一種カワラナデシコは「大和撫子」ともいって、清楚で可憐な姿から日本女性の美しさを褒め称える言葉として用いられています。

その名を冠したサッカー「なでしこジャパン」の快挙は、多くの人々に大きな感動を与えてくれました。ことに東日本大震災で未だ避難を余儀なくされている方々に、勇気と希望をもたらしたのではないのでしょうか。

W杯決勝戦で世界ランク1位のアメリカを相手に、先制されながらもあきらめずに追いつき、延長戦で再びリードされたものの終了間際にまた追いつき、そしてPK戦での逆転勝利と、私たちに「最後まであきらめない」ことの大切さ、「努力は実を結ぶ」というスポーツの素晴らしさを改めて教えてくれました。今後「大和撫子」には、「力強さ」「忍耐」「あきらめない」などのイメージが加わるのかもしれない。

平成29年(2017年)開催の愛媛国体では、女子サッカーの会場として愛南町が内定しています。これを契機に女子サッカーの裾野がさらに広がり、多くの未来の「なでしこ」が愛南町に集い、高度な技術と気力あふれるプレーを競う素晴らしい大会になることを期待します。

愛南町の人口

平成23年7月1日現在

| | |
|-----|----------|
| 世帯数 | 10,913 戸 |
| 人口 | 24,980 人 |
| 男 | 11,692 人 |
| 女 | 13,288 人 |

■編集・発行

愛南町役場 総務課

〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地

TEL(0895)72-1211 FAX(0895)72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社